

令和元年度「健やかな体」育成プログラム

学校番号：22025
学校名：あいの里西小学校

「健やかな体」育成プログラムのポイント		◎運動・スポーツへの関心・意欲・態度の育成 ◎健康に生活するための知識や実践力の育成		
項目名	項目内容	項目内容の具体		
目標	「健やかな体」の育成に係る目指す子ども像	☆ 体を動かすことが大好きで、進んで体を動かそうとする子ども ☆ 自分の体の健康や体力について関心をもち、毎日元気よくすごす子ども		
「健やかな体」に関する成果や課題	A 体育に関する指導の充実	【具体的な取組】 ○体育授業の充実 ○なわ跳び運動の推奨 ○マラソン、スポーツテストの推奨	【成果】 □男女ともに、握力、50m走、立ち幅跳びの3種目で全国平均を上回っている。また、経年変化で捉えらる、改善傾向が見られる。 □「運動・スポーツが好き」「体育の授業は楽しい」と考える子どもの割合が高い数値を維持しており、意識の高さが感じられる。	【課題】 □男女ともに、反復横跳び、20mシャトルランで全国平均を下回っている。特に反復横跳びは全国平均との開きが大きい。
	B 健康に関する指導の充実	【具体的な取組】 ○基本的生活習慣の確立 ○食育の推進	【成果】 □健康三原則（運動・食事・睡眠）への意識が高い。特に、「健康でいるために食事をしっかりとることが大切」と考える割合が高い。	【課題】 □家庭と連携し、健康三原則に基づく生活習慣の確立を図るための取組を充実させる。
今年度の具体的な改善策（取組）	取組の最重点	自分の体の健康や体力について関心をもち、進んで体を動かし、毎日元気よくすごす子どもの育成		
	A 体育に関する指導の充実	○体育授業の充実：指導内容の工夫 ○なわ跳び運動の推奨：運動の場を確保 体育の授業等での継続的な指導 ○マラソン、スポーツテストの推奨：がんばりカードの活用、体育館への上位成績者の掲示と経年変化観察の充実		
	B 健康に関する指導の充実	○基本的生活習慣の確立：よりよい生活習慣への指導、啓発 「あいの里西スタンダード」を活用した家庭との連携 ○食育の推進：ランチルーム給食（異学年）の推進、食育指導の推進 ○休み時間の遊びの充実：集団でのボール運動の取組		
検証の方法	各種調査等の活用	○保健体育の評価規準に基づく学習状況評価結果の活用（日常の実技テストや観察等） ○全国体力・運動能力、運動習慣等調査や学校独自の調査結果等を活用 ○学校独自の児童・生徒アンケートや保護者アンケート等の活用 ○学校評議員会・学校関係者評価等の活用		